

科目名	実践基盤看護学特別研究 I Research Project I in Practice foundation Nursing			担当教員 (研究室番号)	未定		教員への連絡方法 (メールアドレス)				
履修 年次	1年次 後期	科目 区分	専門科目	選択 区分	分野 必修	単位数 (時間)	4 (60)	授業 形態	特別研究	科目等 履修生	否
										遠隔授業	全部
科目 目的	看護学領域における基盤となる研究課題（健康の維持増進・疾病からの回復・症状マネジメント等を支援する看護実践方法の開発・エビデンスの追求、およびそれらの看護実践を実施できる看護職者の育成）について系統的に探究し、研究課題を明確にする。また、中間審査を受審する。										
ディプロ マ・ホリ ン (DP)	主要なDP	5. 看護学の発展に寄与するための研究能力を修得している。									
	関連する DP	3. 地域の特性や変化する社会のニーズを的確に捉え、看護学教育及び実践看護学に関する課題を追求していける研究能力を身につけている。									
到達 目標	1. 研究疑問に関して文献検討を行い、テーマとする研究の背景を把握することができる。 2. テーマとする研究の背景から自らの研究テーマ・目的を明確にすることができる。 3. 研究目的に沿った適切な研究方法を検討し、研究計画書として取りまとめることができる。										
成績評価方法 (基準)	プレゼンテーション (50%)、研究計画 (40%)、取組み状況 (10%)										
教科書	特に指定しない。										
参考書等	必要時に提示する。										
受講者への メッセージ											
備考	1年次後期に中間審査を受審することが望ましい。										
学 習 内 容											
【到達目標 1 について】 - 論文指導教員等の指導をもとに実践基盤看護学分野に関連する研究疑問を精査し、それに関連する文献も参考にしながら、自らの研究テーマの方向性を決定していく。 - 研究疑問に関連する文献を収集し、論文抄読によるプレゼンテーションにより研究テーマの絞り込みを行う。 【到達目標 2 について】 - 絞り込んだ研究テーマに関して、研究背景、研究目的を文章にしてプレゼンテーションを行う。 【到達目標 3 について】 - 研究目的を達成するための研究方法を検討し、研究背景から研究方法までを研究計画書として取りまとめる。 - 研究計画書は、中間審査申請用の様式を使用する。											